

活セン ニュース

発行：いなべ市市民活動センター TEL：0594-74-5806



市民活動応援

市民活動センターは、住みよいまちづくりをすすめる市民活動団体、ボランティア団体など、あなたのセンターです。皆さんにとって使いやすいセンターを目指しています。ご意見、ご要望をどんどんお寄せください。

防災訓練研修会・HUG^{ハグ}

日時 12月10日(土) 14:00~17:00

場所 旧白瀬小学校体育館

震災や水害等の、停電した真っ暗な夜を想定した体験会を行います。HUGとは実践的な避難所運営を疑似体験できるカードゲームです。昨年度、仮想避難所体験会を行いました。さらに自分たちで判断・行動できる力をつけましょう。



避難所に次の方々がやってきました。

あなたならどうしますか？

- 例1：建物全壊 90代の両親と60代の夫婦 の4名
- 例2：建物全壊 柴犬1匹を連れた50代男性
- 例3：建物半壊 身重の40代の女性と幼い子ども2名
会社の様子を見に行ったら夫が後から来るそうです。

避難所は市や自治会の役員がすべてやってくれる。
そう思っていたら大間違いです。
(昨年の仮想避難所体験会でのセンター長の冒頭の挨拶より)





三十三銀行 NPO 応援基金 説明会

NPO 応援基金の説明会が 10 月 13 日(木)、員弁老人福祉センターで行われました。担当者より直接説明が受けられることもあって 6 団体が参加しました。この基金の特徴は、団体の活動実績に対して助成してくれるということから市民活動に身近な基金といえるでしょう。

担当者からは、県内で活動している団体に広くこの基金を呼びかけていますが、毎年いなべ市の団体がたくさん応募してくれるということでした。今までの選考で採用・不採用の事例を紹介していただき、基金側からの貴重な話はとても参考になったようです。最後は自分たちの団体の活動は該当するかななどの具体的なことを質問していました。

この基金の応募締め切りは 11 月 7 日(月)です。郵送で(当日消印有効)受け付けですので、お急ぎください。詳細は「三十三銀行 NPO 応援基金」で検索🔍



小さな花火大会 NPO 法人障がい者支援の輪 ののはな

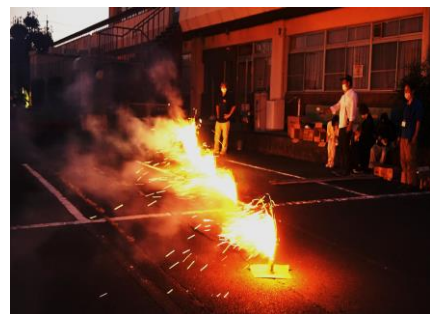
障がい者とその家族を支援している NPO 法人障がい者支援の輪のはな。長引くコロナ渦で、外出がままならない行動自粛は継続され、障がい者とその家族にとってそのストレスは切り切れないそうです。

そこで「おもちゃ花火」で気分転換をしてもらおうと、10月1日(土)、員弁老人福祉センター駐車場にて「小さな花火大会」が行われました。夕方6時、薄暗くなった駐車場に集まった40人を前に、地面に置かれた花火が次々と着火されパチパチと音をたてて吹き上がる様子をみんなで楽しみました。

ファイナルは、4本の竹につながれたナイアガラで、それは小さな滝がいくつも流れるように燃えてとても美しく、50分ほど楽しみ、参加者はもっと見ていたかったと話していました。

早くコロナが収束しマスクをつけずにみんなと楽しく過ごせる時がくるといいですね。

※この花火大会は「赤い羽根共同募金」の支援を受けて行われました。



いなべ市がフェアトレードタウンとして認定されたのが 2019 年。同じくフェアトレードタウンである熊本や逗子の職員らの訪問がありました。認定されたら終わり、ではなくフェアトレード運動が持続的に発展しているか、3年ごとに視察があるそうです。いなべフェアトレードタウンさんの活動内容や、まちぐるみで取り組んでいる旨を、センター長から説明させていただきました。

さて、11月には次のようなイベントが開催されます。国際協力、なんて遠い世界の話ではなく、地元のお店を応援することにもなります。買い物は自分の意思を伝える“投票”です。



フェアトレード・スタンプラリー

11月1日(火)～12月15日(木)

- ① 市内フェアトレード商品取扱 32 店舗にて、900 円以上のお買い物またはお食事(テイクアウト含む)でスタンプを1個押せます。※スタンプラリーのチラシ裏面または QR コードからご確認ください。フェアトレード以外の商品も対象です。
- ② スタンプを5個集めるとフェアトレード・オーガニックコットンを使用したトートバッグかフェアトレード商品のどちらかをプレゼント。※なくなり次第終了となります。
- ③ 景品交換場所
inabe's shop(にぎわいの森) / にしまちバインミー / 羽場内科クリニック
詳しくはフェアトレードタウン HP の「イベント案内」をご覧ください。



いなべフェアトレード
タウン HP

主催 いなべフェアトレードタウン

秋の里山めぐり～野鳥観察・木工作りの集い～

11月23日(水)

【午前の部】 バードウォッチ

8:20～ 受付(JA 三重北石榑支店駐車場)

8:30～11:30 野鳥観察 ※双眼鏡は当会で用意します。(指導:三重野鳥の会 近藤義孝氏)

【午後の部】

里山工作遊び

12:30～14:30

・ドングリごま、動物作り

・木箱作り ※かなづちは用意ができる方 (指導:田中俊邦氏)

申込方法 ①ハガキ…住所、名前、年齢、電話番号を明記し、下記まで郵送してください。

〒511-0266 いなべ市大安町石榑南 2206-1 山岡満男宛て

②メール…ハガキと同様の情報を、下記まで送信してください。

m-ymaoka@cty.net.ne.jp



主催 NPO 法人 竜の森林

子育て中のママたちを応援している「いなこね」と子育てサロン「さくらんぼ」が、10月23日(日)いなべ市役所玄関前でマルシェを行ないました。

3回目となる今年はSDGsへの取組を掲げ、17のアイコンのうちで自分たちの活動が当てはまるアイコンをブース前に貼っていました。秋空の下、マルシェはたくさんの来場者でにぎわっていました。



スマイルフェスタ準備会議が始まります

来年度のスマイルフェスタに向けて、実行委員会を立ち上げます。
6月までの準備期間に月1回ほど、会議を行いますので、運営に関わってみたいと思われる方、ご意見ください。

なお、毎年行われておりました代表者会議は、コロナ禍で分散型で実施しており、今年は芸術・文化団体を対象にお集まりいただき、意見交換をしたいと思います。スマイルフェスタの参加について重要な事項も含まれますので、ご参加ください。(対象の団体には、別紙を同封しています。)



いなべ市 SDGs 推進パートナー



いなべ市市民活動センター



NPO 法人いなべ市民クラブ

いなべ市市民活動センター

いなべ市員弁町笠田新田 111 員弁庁舎内

TEL (0594)74-5806

E-mail i.shiminkatu@m7.cty-net.ne.jp

HP <https://inabeshiminkatu.jimdofree.com>

委託事業運営者 NPO 法人いなべ市民クラブ

